

2018年10月18日

生命科学図書館ご利用の皆様

データビリティフロンティア機構長

八木 康史

### 生命科学図書館内での実験用カメラを用いた実験に関する説明会について

生命科学図書館内に防犯カメラが設置され、本年4月2日（月）より運用が始まっております。カメラ画像は1階カウンター前で確認することができます。

大阪大学データビリティフロンティア機構では、この防犯カメラを実験用カメラとしても使用し、みなさまが階段や通路などを往来する様子を撮影し、撮影された映像を解析することで、人数カウントや移動経路を推定する技術（人流推定）等の技術開発のための研究を実施しております。5月に2回、意見交換会を開催し、利用者のみなさんのご意見を伺ったうえで、6月から8月にかけて、実験用カメラとしての稼働確認や、時間や台数を限定した初期実験を行いました。これに続いて本実験の開始を予定しておりますが、開始する前に、図書館の利用者のみなさまに対して説明と意見交換の場を設けさせていただきます。日時と場所は下記のとおりです。

#### 【実験説明会】

日時：2018年10月29日（月）13：00～13：30

場所：生命科学図書館内 4階 AVホール

研究課題名：映像解析技術を用いた行動解析に関する実証的研究

内容：-研究目的や実験内容、カメラの設置場所や実験方法、皆さまへの通知方法、  
映像データの取り扱い方法、データ削除依頼方法等の説明（およそ20分）  
-質疑応答（残りの時間。場合によっては延長することもあります）

本実験ではみなさまが撮影の対象となり得ますことから、みなさまのご協力が不可欠です。同時に、みなさまの率直な感想やご意見を伺うことは、研究を進めるうえでも不可欠であると考えております。途中から、あるいは、途中まででも構いませんので、ご都合が合う方のご参加いただければ幸いです。

なお、本説明会は日本語で実施させていただきます。説明会にご参加いただけない方には、専用ウェブサイトにて説明会の資料を掲載する予定です。専用ウェブサイトには実験の予定をはじめ、関連資料やそれらの英語版も含めた多くの情報を掲載しております。

<http://www.ids.osaka-u.ac.jp/smartcity-project/LSL/>

問合せ先：大阪大学データバリエティフロンティア機構

担当：岸本充生、村松大吾

メールアドレス：[scp-contact@ids.osaka-u.ac.jp](mailto:scp-contact@ids.osaka-u.ac.jp)